

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名： 寿生の丘

施設種類： グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設(該当に○)

日時： R7年 8月 22日 14時 ～ 15時

会場： ケアハウス寿生の郷 会議室

出席者：

(人数)

利用者代表	3人	駅前交番職員	1人
利用者家族	2人	高齢者あんしん支援センター職員	1人
地域住民の代表	0人	出雲市職員	1人
その他(GH管理者・DS管理者・GH係長・総務部長・特養施設長・ケアハウス施設長)			6人

(議題)

1：事業（活動）報告

2：意見交換

1. グループホーム管理者より事業（活動）報告

(1) R7年度第2回開催以降の活動報告等

- ・月行事（誕生会、手品ボランティア）日課、日々の活動、ドライブ、買い物など。
- ・入退所状況：なし
- ・内部研修：感染症予防・食中毒及びまん延防止に関する研修（6月）
身体拘束をしないケアの工夫・虐待の未然防止について（7月）
- ・感染症について：発症なし。面会30分、1回2名（2組まで）、
飲食禁止など制限あり。
- ・その他：
 - ・介護相談員来所（6/23）
 - ・初任者研修受講者（講師1名、受講者3名）の見学（6/26）
 - ・寿生苑リハビリ職員見学（7/11）
 - ・介護職員実務者研修訓練生（講師1名、訓練生9名）の見学（8/5）
 - ・避難訓練（8/27予定） ・職員健診（7～8月）

・外部評価（1～15項目）について

(2) 入所者状況報告（7月31日現在）

[入所者18名（男性1名）（女性17名）][年齢85～101歳]

2. 意見交換

《DS ご家族》

- ・コロナが流行しているとのニュースを見た。実情は？

〈ケアハウス施設長〉 病院の相談員と話をする機会があり、流行しているとのことだった。逼迫まではしていない。

〈総務部長〉 法人内いろいろな施設があるが今のところ利用者・入居者とも発生していない。職員で少しあった。オミクロン株から変わったもので感染力は強いそうなので注意していきたい。面会はそのままだが感染が増えればまた考えていきたい。

《D S利用者M様》

- ・隣の方（D S家族）が会に出るといろいろわからないところを教えてくれる。大変ありがたい。

《D S利用者K様》

- ・特にありません。

《GHご家族》

- ・母は食事だけでは足りずゼリーを持ってきている。他にもいるのか？

〈GH管理者〉 入居の時に持ってきていたが、糖尿病の方で食べさせたい気持ちもあったが施設での生活が難しく入院にということも考えられたので制限のある対応をしている。治療と合わせお菓子を減らしたりしながら現在良い状態にいる。他には便通のところでバナナや果物を持ってきているところもある。

《駅前交番所長》

- ・巡回連絡で各家庭を訪問した際、ちらほら「コロナになっているので近づかない方が」と言われることがあった。いずれも若い方だったが、高齢の方は症状も違うかと思うので気を付けてほしい。

訪問販売も悪質な業者がいる。6～7月に今市町で外壁や瓦がボロボロで雨漏りすると言ってくる業者があったと。東京ナンバーで他の家の屋根を工事していたら見えたと言ってきたと。契約書を交付せず大金をふっかけることも。不用品買い取り業者で家に上がり込みタンス等開けて貴金属など高価なものを安く買い叩いて帰っていくという手口も多く見られるので注意してほしい。

行方不明になる恐れのある方について、交番に情報提供してほしい。自宅で一人でいる時どこかに行ってしまうのではとの相談を受けた。あらかじめ写真を撮らせていただくといざという時にスムーズに探せるので心配があれば情報提供を。

交通情勢について死亡事故がすでに昨年1年の数を超えている。来月交通安全運動があるが十分注意をしてほしい。

《市役所》

- ・コロナについて。発熱はなく喉の痛みが出ることが多いようだが、簡単な症状で病院に行かれず、マスクをしない人も多く流行に繋がっていると聞いた。症状が出たら病院受診はした方が良い。症状がなくてもマスクはした方が良いと思う。外部評価の身体拘束について、対策はできているようだが。

〈GH 管理者〉一つのユニットは十分できていると評価した。もう一つのユニットは100%ではないと評価しBとした。出来ることを見守ることが一番と思うが、猛暑という環境があったり繰り返すということもあり一時的に制止することもあった。

《あんしん支援センター》

- ・コロナについて。島根県は増えていて雲南、県央、出雲も増えている。自分自身緩みがちだった。高齢者に接する機会も多いので気を付けていきたい。暑いのでエアコンの中にいることが多く喉の調子がわかりにくいことがある。症状が出たら早めに対応することが大切だと思う。

〈DS 管理者〉エアコンの中にいることが多いが換気をするなど初心に帰ることが大切。

《ケアハウス施設長》

- ・入居者で発熱はないが鼻水が出るとの報告を受けた。病院に問い合わせをしたら担当の先生が持病を確認し最近の感染状況を鑑みて検査することになった。陰性だったが先生の判断は大切。勝手な判断はしない方が良いと思う。

DS 登録は14名とのことだがどちらから来ているか？

〈DS 管理者〉大津、塩冶がほとんど。西の電車基地あたりからが一番遠い。送迎30分以内が基本だが要相談としている。

《総務部長》

- ・外部評価についてご協力をお願いしたい。職員の自己評価は厳しめかなと感じるが、皆様の感じたところで評価いただきたい。

《特養施設長》

- ・冷房の中にいることが多いが換気をした時に暑くなり、熱中症の心配もある。施設でも日頃の感染対策はしており時間を決めて換気をしているが今度は熱が出る。高齢の方は熱を感じにくいことがあったり、DSでは暑い中外で待たれている方もいると思うので気を付けてもらいたい。

《GH利用者》

- ・何もかもわからない事ばかり。皆さんのお役に一つでも立てるようやっていきたい。

以上